

株式会社メデック

北海道函館市

生産性向上

需要獲得

担い手確保

ものづくり

サービス

ポイント

オーダーメイド装置から自社開発量産機的设计から組立までを手掛ける複合エンジニアリング会社

- 「多能工」を超えた「多職業技術者」を養成し、海外市場を発掘
- 半導体製造装置で蓄積した技術力を活かし、国内最速のIC挿抜装置を開発
- 地元の工業高等専門学校と協力し、地元の雇用創出・人材育成を強力バックアップ

企業基本情報

所在地	北海道函館市鈴蘭丘町3番地133
電話/FAX	0138-52-9775/0138-52-9637
URL	http://www.medec-ltd.co.jp/
代表者	代表取締役 漆野 照政
設立	1989年
資本金	2,310万円
従業員数	167人



会社概要

主力となる半導体・液晶・水晶製造装置の設計・製作をベースに、各種省力機械の開発、精密部品の加工、ロボット制御、アプリケーションソフトの開発、販売までを行う複合エンジニアリング会社。国内の電子・電機、自動車関連メーカーを始め、食品メーカーなど約100社の顧客企業からのあらゆるニーズを徹底的に現場で把握することで、オーダーメイド（一品物）機械の作製から、自動車の製造ラインまで顧客の様々な要求に対応。

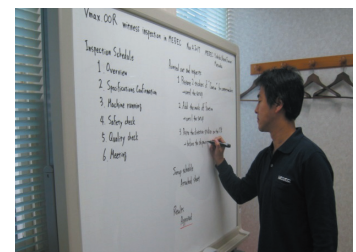


会社外観

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

海外展開のために同社内で「多職業技術者」を積極的に養成

海外への販路を拡大するため、海外現地でのマルチな業務に対応できる「多職業技術者」を養成。「多能工」人材をさらに進化させ、語学能力はもとより、設計（機械設計、制御ソフト設計、画像技術）、営業、ラインビルドに及ぶマルチな業務に対応可能な技術者に海外展開業務を一手に担わせている。併せて新規案件の発掘や自社製品のPR業務等も行うことで、アメリカ・中国・マレーシアを中心とした海外への売上は、2014年度の約1億円から2016年度の約22億円へと大幅に拡大。



英語でプレゼンを実施

半導体業界向け国内最速のIC挿抜装置を開発

半導体製造の温度・電圧試験工程において、自動化・高速化を他社にさきがけいち早く確立。数千のICをテストボード、試験装置へ自動かつ高速で挿入・抜き取りするハイスペック装置を1995年に開発し、現在ではICの正確な位置を認識するための画像処理技術等の改良により、1時間当たりの処理数では他社の2割増となる国内最速を実現。さらに多品種に手軽に対応するための交換キットを安価で提供するなど国内外の半導体・電子機器メーカーのニーズにきめ細やかに対応し国内では80%のシェアを獲得。



国内最速のIC挿抜装置

地元雇用の拡大や人材育成に大きく貢献

地元の工業高等専門学校と協力し、地域連携事業の推進を図り地域社会の発展に寄与することを目的とした函館高専地域連携協力会を設立。同社代表が同会会長を務め、高専全学生が出席する地元企業の説明会を毎年開催し、同社のみならず、地元企業の新卒採用に大きく貢献。また、同高専では、同社の寄付による「メデック基金」を設立し、新たに入学者の育英基金制度を創設し、地元の多様な技能人材の輩出に貢献している。



企業説明会の様子